

冬のむろいけ園地 自然まるごと 探検隊!

木々の葉が落ち、見通しがよくなった冬のむろいけ園地は、野鳥や小さな生きものの気配を見つけやすい季節。今回は、NPO法人里山サロン代表の久保 勝範さんの案内で、むろいけ園地で親子で楽しむ冬の野鳥観察にでかけます!

案内してくれるのは…



NPO法人里山サロン 代表
久保 勝範さん
室池周辺の動植物に精通する「むろいけ園地の自然博士」。ライフワークとして、多くの人に室池の自然の魅力伝える活動をしている。

冬のむろいけ園地を楽しむアイテム

防寒着



双眼鏡



水筒



歩きやすい靴



森貞さんファミリー

どんな鳥たちに
出会えるかな?



!
このページに掲載している野鳥の写真は、特別な許可を得たバードバンディング(鳥類標識調査)による調査の一環として撮影したものです。環境大臣または都道府県知事の許可がない野鳥捕獲は禁止されています。

ウグイス

春を告げる「ホ～ホケキヨ」の鳴き声でおなじみ。

水芭蕉の芽



中ヶ池展望広場

中ヶ池を一望できるので水鳥などの観察にオススメ。双眼鏡で遠くの木々に潜む鳥たちも探してみよう!



野鳥観察のポイント

☑ 静かに観察

大きな声や足音が聞こえると、警戒心が強い野鳥は逃げてしまいます。静かに遠くから観察しましょう。

☑ 足元に注意

観察に夢中になると足元がおろそかになりがちに。凍った道やぬかるみ、滑りやすい落ち葉などに注意しましょう。

今回巡ったコース (ファミリートレイル内回り)



むろいけ園地へのアクセス

むろいけで出会える 野鳥たち

ヒヨドリ

ボサボサ頭がかわいい灰色の中型鳥。果物や花の蜜が大好き。



Kubo's Point
日本を中心に分布していて、欧米のバードウォッチャーにはたいへん珍しく、人気があります。冬にツバキ、春に梅や桜の木で見かけることができます。

ソウシチョウ

真っ赤なくちばしと美しいさえずりが目印。



Kubo's Point
飼い鳥として1980年代以降に日本へ持ち込まれ、「かご抜け鳥」とも呼ばれています。逃げ出した個体が野生化したと考えられています。



メジロ

鮮やかな黄緑色と、名前の由来となった目の周りの白い輪が特徴。



column

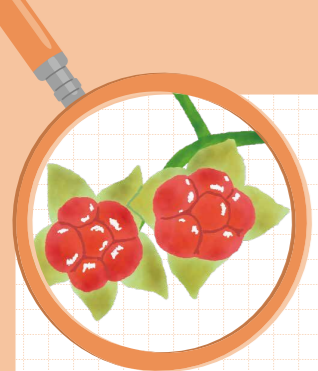
教えて 久保さん!

むろいけ園地で繰り広げられる鳥たちの子育てバトル

春の訪れを告げるウグイスの「ホ～ホケキヨ」という鳴き声の裏には、ちょっと切ない子育て事情があります。5月後半、東南アジアからむろいけ園地にやってきたホトギスは、自分の巣を作らず、なんとウグイスの巣の留守を狙い、こっそり自分の卵を産み落とすのです! 不思議なことに卵の色・大きさはウグイスにそっくりなので、ウグイスは気づきません。孵化したホトギスのヒナの力は強く、ウグイスの卵やヒナを巣の外へ出してしまいます。ウグイスは、ホトギスのヒナを自分の子と信じて一生懸命育てることに。そして夏の終わり、育てられたホトギスは誰に教えられたのか、東南アジアに向けて飛び立

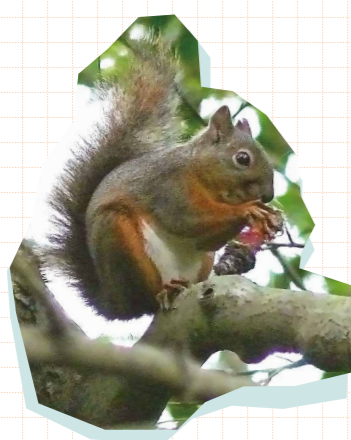
ち、そしてまた次の年にむろいけ園地に戻ってきます。むろいけ園地で繰り広げられる、鳥たちの子育てバトル。鳥たちがさえずる身近な自然がちょっと違って見えてきますよね。





実はこんな動物もすんでいる!?

むろいけの動物たち



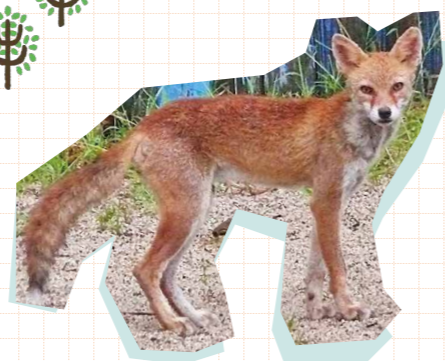
ニホンリス

木の上を素早く走り回るその姿を見つけれればラッキー! かわいい姿をぜひ探してみてください。日本固有の種でホンドリリスとも呼ばれています。



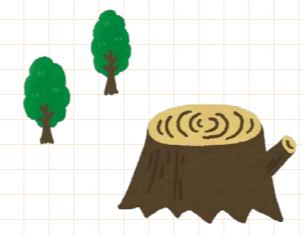
フクロウ

園地内に設置した巣箱でフクロウが子育てをし、これまでたくさんのヒナが巣立っていきました。むろいけはフクロウにとって格好の餌場になっているようです。



ホンドキツネ

主にネズミ類、鳥類、昆虫類のほか、植物も食べます。近隣の開発と野犬の影響で、急速に数が減っています。



comment

市役所から車で約10分の距離に、驚くほど多様な生きものが暮らしています。

むろいけ園地は、市役所から車で約10分という身近な場所にありながら、豊かな自然が残る森です。海拔約300mに位置する園地内には、キンランやササユリなど約600種の草花、コナラやクヌギなど約300種の樹木が育ち、多様な環境が広がっています。また、オオクワガタやタマムシなどの昆虫類をはじめ、ウグイスやオオルリ、カワセミなど約130種の鳥類、約70種のチョウ類、約80種のトンボ類、さらに約450種にのぼるキノコ類が確

認されています。夏には水辺でホタルが見られ、ニホンリスやタヌキなどの哺乳類、大阪府の絶滅危惧II類に指定されているカスミサンショウウオや、準絶滅危惧種のモリアオガエルといった貴重な生きものも生息しています。こうした多様な生きものたちのすみかを守り、豊かな自然を保っていくためには、森の手入れや保全活動がとても大切です。



みなさんもぜひむろいけ園地に遊びに来て下さいね

むろいけ園地のすぐ近く! 野外活動センターで楽しむ!

子どもたちのアウトドア体験

天体観測

土星の環まで観測できる口径310mmニュートン式大型望遠鏡は迫力満点! 経験豊富な星のソムリエ®による天体の話も楽しめます。流星群の観測イベントでは、広いグラウンドに横になりながら、みんなで一緒に星空を観測します。

大きな望遠鏡にみんなワクワク!



アウトドアクッキング

みんなで火起こし! あったかくてキレイ!



キャンプ・クラフト体験

初めてでも安心! 自然を満喫できるさまざまなアウトドア体験を通年で開催。季節の素材を使った工作や、みんなで協力して作るアウトドアクッキングなど、子どもの創造性と協調性を育むプログラムが盛りだくさんです!



ハンドメイド

かわいいのができたよ!

野外活動センターは、子どもたちの笑い声と鳥のさえずりが響く、市自慢のアウトドアスポットです。キャンプや季節ごとのイベントや自然体験プログラムも随時開催! 市内随一の天体望遠鏡を活用してのプログラムも実施中です。「市内にあるのは知っていたけど、行ったことがなかった」という皆さん、野外活動センターでキャンプデビューしてみませんか?



野外活動センター 所長 久米さん



野外活動センター ホームページ



〒594-0408 大阪府東淀川区 逢坂408-1 ☎072(877)0778